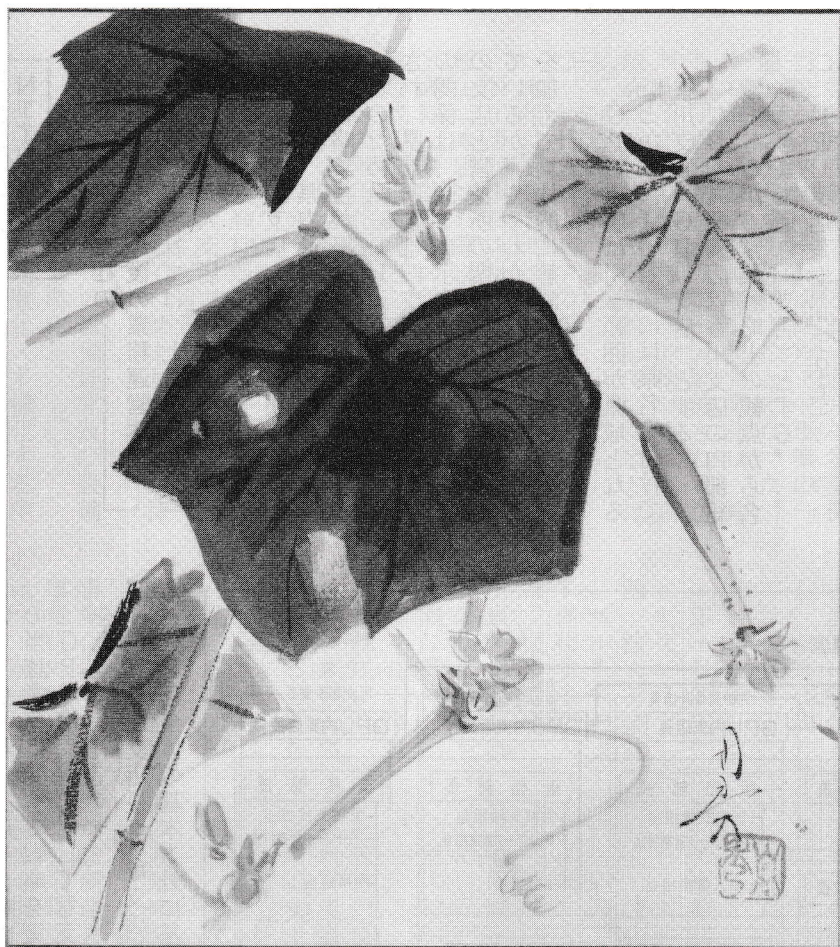


四国愛友会会報

第 91 号

7年7月



目次

NTTだより.....	2
NTT四国支社の今後の業務運営体制.....	2
人生さまざま・後半生を生きる.....	4
テルウェルだより.....	5
安芸地区にボランティアグループ.....	5
「家庭介護者教室」の開催.....	5
サークルのご案内.....	5
私は今.....	7
健康のページ（NTT愛媛健康管理所長）.....	11
サークルだより.....	12
お知らせ.....	13
敬 吊.....	15
余 栄.....	15
俳句（香川）.....	15
川 柳.....	15
表紙の言葉.....	15

NTTだより

NTT四国支社の
今後の業務運営体制

NTT四国支社では、七月三日から一
県一GPU（大支店）化を実施する。

この新たな経営改善施策の実施に伴い、
県庁所在地四支店（愛媛、香川、徳島、
高知）へ、県内通信市場全般にわたる企
画・戦略業務が集約される。

このため一三PU（支店）体制が見直
され、県庁所在地四支店とその他の支店
の関係は、図1に示すように、これまで
の支店と営業所の関係に似せて整理され
ているが、ややわかりにくいので、図2
を加えて具体的に解説してみたい。

一 支店の名称

GPU支店は所掌範囲が県域となる
ことから、支店名称には県名を付けて
香川支店（GPU支店）とする。

なお、丸亀支店は香川支店の内部組
織となるが、営業戦略上の観点から名
称は今まで通り（支店）とする。

二 GPU支店長（香川支店長）

四国支社が策定した戦略に基づき、
自己完結的にGPU（県内）全体の収
支及びお客様サービスについて責任を
負う。

タスク長及びGPU内支店長に対し
て指示・指導を行う。

三 タスク長（香川支店の部長）
GPU支店長から分担した業務につ

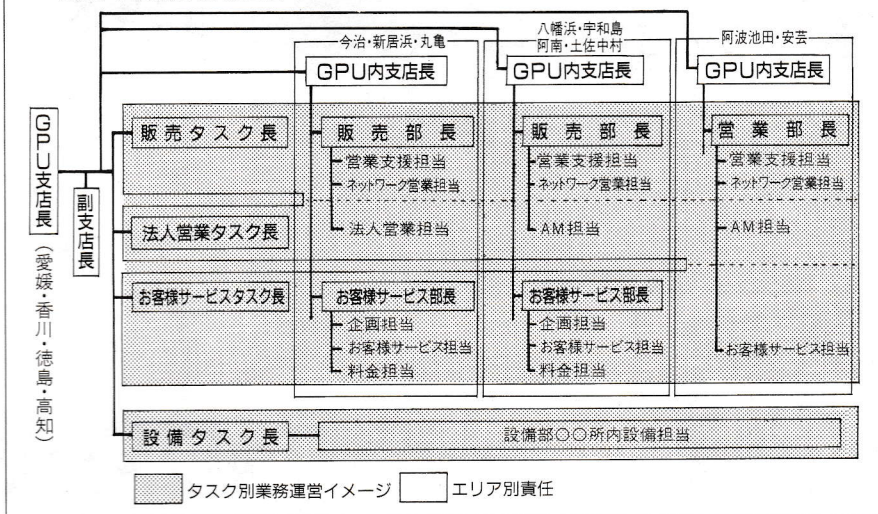
いて、GPU内支店を含めた県内全体
の当該業務に関する戦略を策定する。
GPU内支店に対しても支援・指導
を行う。

四 GPU内支店長（丸亀支店長）
GPU全体の基本方針に基づき、自

エリアの業務運営について責任を負う。
タスク別業務の横通し（バックアッ
プ）を図る。
自エリアのお客様に対して迅速、か
つ適切に対応する。

図1

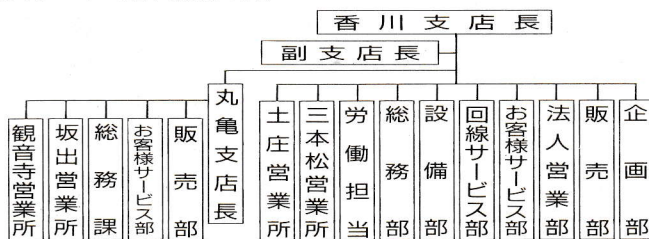
支店の組織と業務運営イメージ



(注) GPU(General Production Unit)

お客様重視と機動的・弾力的な業務運営体制の構築を目的として、業務の集約状況を勘案し、商圏や生活圏のまとまりに対応したエリアごとの経営管理ユニットとして設けた事業部（支店）の単位をいい、「生産活動のための総合的組織単位」という意味である。

図2 支店の組織イメージ（香川支店の例）



以上のGPU化の他に、七月以降、次の経営改善施策等が順次実施される。

一 テレカ販売業務の事業化

昨年六月に四国支店（松山）を開設した（株）NTT西日本テレカ（旧（株）関西テレカ）は、宇和島、今治、高松、丸亀、徳島、高知に支店を、阿波池田、土佐中村に営業所を設けて、これら直営の営業拠点をベースに、テレホンカード事業の一層の拡大・発展を目指すことになった。

なお、テレホンカード販売業務は、（株）NTT西日本テレカで一元実施されるが、NTTの営業窓口でもテレホンカードの販売は、従来どおり実施していくことにしている。

二 PHSサービスの事業化

本年はPHSサービス元年といえる。

NTT四国パーソナル通信網（株）では、松山（本店）、高松（営業本部）、徳島・高知（営業所）に営業拠点を設けて、次世代の通信手段として期待されているPHSの実用化を目指しており、松山でのサービス開始も近い。

PHS用のデジタルコードレスホン（親機を自宅に置き、その子機を外出時に持って出て、街中で利用出来る）も既に発売されており、手軽な料金で利用できる携帯電話として、サービス開始が待たれる事業である。

三 デジタル時代の設備運営及び設備運営業務等の事業化

お客様の要望が高度化・多様化する中であって、将来にわたり自立し得る経営

基盤を確立するとともに、お客様の要望に對して即時に對応するため、デジタル基盤設備や設備運営ツールを早期に構築し、所内業務（試験、機械、伝無等の業務）の県域集約を図ることになった。

また所外系業務（線路等の業務）については、設備の維持・管理に関わる業務と面的に広がるお客様周りの業務に区分し、お客様周りの設備運営業務等については、NTTと一体になった業務を行う（株）NTTテレコムエンジニアリング四国（T・E四国）において事業化することになっている。

四 法人営業体制の充実・強化

マルチメディアへの対応等、高度化・多様化する法人ユーザに對する営業活動は、従来のサービス別、地域別の受付、工事・保守体制から、専用線・ISDN等のサービスを複合的に組み合わせた総合的な受付、工事・保守体制へと転換して行くことになった。

これにより、県庁所在地四支店の総合通信システム部は、法人営業部に名称を変更するとともに、専用線サービスセンタを母体としたカスタマサービスセンタを法人営業部の中に設置することになっている。

五 公衆電話営業部の運営体制

一で述べたテレホンカード販売業務の事業化と、三で述べた設備運営業務等の事業化に伴い、今後、公衆電話事業部ではマーケティング業務を専担的に実施することになる。

なお、県庁所在地四支店の公衆電話サービスセンタは、販売部の中の公衆電話営業担当に変更される。

六 カスタム（CUSTOM）の導入

顧客サービス統合システムの導入により、加入電話等のサービスオーダー業務、料金業務、設備管理業務、故障修理業務等で、日常的に発生する業務の自動化が完成し、部門間業務の一体化が進むことから、業務の省力化による業務分担の変更が行われる。

七 カルタス（CULTAS）の導入

加入者線試験システムの導入により、前述のカスタムと連動させて、顧客情報や設備情報等のお客様情報を瞬時に把握できるため、113業務がよりキメ細かなものとなるほか、故障受付を行うフロント業務とこれを技術面から支援するバックヤード業務（故障修理等）を分担化して、フロント業務の県域集約等が行われる。

八 OSPSの導入

情報案内事業部は、迅速に接続案内業務が取り扱えるよう新システム（OSPS）を導入して、案内台と接続台を統合した複合台を設置し、新サービスへの対応と、県域ランダムを四国ランダムへと拡大する準備を進めている。

なお、この導入に合わせて、一部案内事業所が集約されることになる。

人生さまざま・後半生を生きる

定年も間近の主人が突然脳出血で倒れましたのは、二〇年も昔の真夏のことでございます。目の前が真っ暗になりましたが、幸い発作が軽く、皆様方の当座のご処置もよかったお蔭で、七〇日間の治療で無事退院させていただきました。

ただ病気が病氣だけに言語障害と半身不隨が尾を引いていまして、リハビリに専念することが私どもの課題でございました。ご覧のとおり舌の麻痺は消えないし、手足のしびれも残っていますが、今日までそれこそ無我夢中で養生三昧の毎日でございました。

まず退院の翌日から血圧の測定が私の日課になりました。朝の七時と夜の八時の二回、デジタル・メーターなどの出廻わっていない時代で、聴診器を頼りに心音を聴くやり方でございます。寒の晩心動には血圧が高くなりますが、睡い目をこすりながら計り間違ひではないかとどきまぎした苦い思い出がございます。五年過ぎれば一先ず再発を免れるだろうと伺っていましたので、それこそ一日も油断せず計り続けたのでございます。

その記録を主治医がご覧になられて、「学会へ発表できるようなデータだ」と誉めて下さいました。

食生活もすっかり改めました。生来濃い味好みの主人でございますが、きっぱり慎しみまして、私の舌も薄味に慣らされて参りました。麻痺している舌では魚の骨の選り分けができませんので、鯛

飯などには、だし汁だけを使い、もったいないのですが、具を捨てているのでございます。また食事中に箸の先を噛み砕くものですから、二カ月に一度ぐらい木箸を取り替えるようにしています。

主人がリハビリを始めた頃に詠んだ句でございます。ご近所の公園内を二時間近く歩くのを日課にしていました。冬場を避けて、一巡り数百米の広場を二〇数回歩いていました。しかも裸足を引き摺ってです。殊更ら素足がよいのかどうか存じませんが、「足裏が土に刺激されて温く快いよ」などと申しまして、そう三年間ぐらいは続けたでしょうか。

その頃、息子の車で横峰寺へ詣でたことがございます。麓の登山口から胸突き八丁の難所を、登り三時間、降り二時間を途中休まずに杖なしで歩き通しました。それでも丈夫な私よりも平気な顔をしているものですから。びっくりするやら嬉しいやらで涙が止まらなくて困りました。

旅行好きの主人は、これまで四国札所を三回も巡っていますが、病んでから旅先で異変があつてはいけないので、私が連れ立つようにしています。

旅のほかに、ここ一〇数年間俳句を嗜んでいます、ボケ防止にも程好い趣味だ、と私も喜んでいるのでございます。もっともこの俳句も始めた頃には、人並み以上の難儀が立ちはだかっていました。実は、言語中枢の漢字記憶が病いに奪われていたのでございます。辛うじて、かな字記憶と発言中枢の方が無疵だったので、五七五の句を頭に浮かべることに、更にたどたどしく喋ることはできました。しかし「ひらがな」だけの俳句では、真

面な句会などのお付き合ひはできません。勢い俳句に無縁の私が句稿の清書に狩り出される破目になったのでございます。そのうちに主人もこの儘ではいけない、と覺つたのか、一日中広辞苑、漢和辞典と首つ引きで、ぼろ／＼になった辞書を何冊か買い替えていました。漢字のリハビリもだいぶん進んで参つてゐるようですが、全癒は望めないようでございます。これまで詠んだ句は千句余りですが、私の好きなものを二、三挙げさせていただきますと、

歲月は庭木にもあり小鳥来る

主人の俳句にあやかって、私も俳画を習い始めて一〇年余りになります。もと／＼幼い頃から絵を画くのが好きだったので、句に即しての作画が、あるいは主人の句作りの励みになるのではなからうか？ と思い付いたのでございます。

さわらびや画材に摘みし二三本
裏山で蕨を摘んできてくれたときの句
でございますが、早速この句を冠して筍
二本を描いてみました。

妻とわれ趣味をたがへて秋灯
 労いの言葉を余り口にしたがらない主
 人ですが、私の俳画を温く見守ってくれ
 ているのだ、と私なりに独り合点してい
 るのでございます。

お互い身体に気を付けて、俳句と俳画の道を二人三脚で歩んでゆきたいものだ、と念願している今日この頃でございます。

(穴吹編集委員長記)



テルウェルだより

安芸地区にボランティアグループ

大山岬清掃で活動開始

かねてから、安芸地区のNTTOBの間で、ボランティアグループを結成しようという動きがありました。四月二十八日、男性五名、女性一四名、合わせて一九名のグループで活動を始めました。

この日は、生憎の雨天でしたが、一時三〇分から一時間余り、大山岬の清掃を行いました。

会員の話し合いで、今後、安芸市内の観光地等の清掃、老人ホームへの奉仕等を計画しています。

四国では八番目のOBボランティアグループで、代表者は岡林泰助、世話役は小川佐恵子・浜崎三枝子の各氏です。安花地区OBの皆様の参加をお待ちしています。(岡林 記)

「NTTグループ退職者・現職者のための」「家庭介護者教室」を開催します

高齢化社会を迎え、寝たきり老人等の介護は、家庭にとって大変重要な課題となっています。

テルウェルでは、平成元年度から、家庭で出来る寝たきり老人等の基本的な介護知識や実技を修得するための「家庭介護者教室」を、日赤各県支部等のご協力を得て毎年開催しており、参加者の方に好評を博しております。

つきましては、本年度も次により開催

家 庭 介 護 者 教 室

- 開催日時、場所
 - ▷ 松山市 10月25日(水) 13:00~17:00 (第1回)
 - 11月1日(水) 13:00~17:00 (第2回)
 - NTTプラザ松山
 - ▷ 高松市 10月31日(火) 10:00~12:00
 - NTTプラザ高松
 - ▷ 徳島市 11月上旬 (別途ご案内します)
 - ▷ 高知市 9月上旬 (別途ご案内します)
 - ▷ 安芸市 9月上旬 (別途ご案内します)
- 実施内容

寝たきり老人等の家庭内で出来る介護知識の修得、及び介護者として一定の役割を果たせる実技習得を目標とします。
- お問い合わせ先・お申込み先

テルウェル四国支部	福祉センター	0899(34)7264
	香川営業所	0878(23)0294
	徳島営業所	0886(55)0294
	高知営業所	0888(85)2941

するよう計画しておりますので、NTTグループの退職者を始め、現職者の方々の多数の参加をお待ちしております。なお、各県での開催は次のとおりであり、詳しいことはテルウェル四国支部福祉センター、又は最寄りの営業所へお問い合わせください。

サークルのご案内

テルウェル四国支部福祉センター

県別	サークル	代表者名	連絡先	会員	会費(円)	活動紹介
愛媛	勝謡会	畑野 節夫	岡田 秀一 Tel76-0022	51名	謡曲 月1,300 仕舞 月1,300 両方 月2,300	毎月1回以上、サロン「かつやま」にて、観世流謡曲の習得。段・級にこだわらず自由な雰囲気、古典芸能の真髄にアプローチ。
	日尾クラブ	中須賀 忍	中須賀 忍 Tel75-5630	64名	年 1,000	心のつながりを大切にする、久米地区の仲良しクラブ。
	話友会 (民謡)	山下 里江	山下 里江 Tel75-3740	14名	月 2,000	毎週水曜日、第2・第4金曜日の13時30分~2時間。民謡に合わせて楽しく体を動かし、健康増進を。
	愛媛囲碁同好会	松本 義則	菅 常一 Tel24-5338	84名	会の都度 1,000	偶数月の第4土曜日に碁会。サロン「かつやま」で腕を磨く。
	軟式庭球クラブ	玉木 昇	玉木 昇 Tel72-1588	26名	年 2,000	堀之内市営コートで、よい汗をかいています。

県別	サークル	代表者名	連 絡 先	会員	会費 (円)	活 動 紹 介
愛媛	友佳里俳句会	仲谷 昭	仲谷 昭 Tel22-3144	21名	会の都度 300	毎月、第2土曜日の13時～。俳句結社に関係なく誰でも参加歓迎。
	えひめ歩こう会	流 徳太郎	中屋 廣 Tel84-5880	124名	年 1,000	歩くことにより健康を保ち、会員相互の語らいの機会とする。
	将棋クラブ	松本 義則	長野 武 Tel73-4610 脇本 亘 Tel51-4124	26名	年 1,200 会の都度 1,000	奇数月の第4土曜日に例会。高野武久先生指導。
	ゲートボールクラブ	山守 勝也	山守 勝也 Tel22-0352	36名	半年 1,000	毎月4回以上練習。健康増進と親睦を。
	吟友クラブ	香河 喜雄	香河 喜雄 Tel31-0033	13名	月 2,000	毎週火曜日、15時30分～2時間。四季の大会を目標に稽古。清朗流（本部堀江）。
	詩吟研究会（吟研会）	桧垣 加行	桧垣 加行 Tel52-0888 井ノ口静子 Tel43-5209	13名	月 1,000	毎週木曜日、10時～2時間。漢詩等の吟詠と詩文の歴史的研究。
	社交ダンス愛好会	五藤 哲雄	五藤 哲雄 Tel52-6824	38名	月 1,000	毎週土曜日、13時～3時間。カラオケで踊る楽しさは格別。初めての人が6割。
	俳画クラブ	北 哲朗	藤本 迪雄 Tel74-1980	13名	月 1,500	月1回例会。雅趣を愛する人の俳画会。
香川	フォトクラブ	高本 隆之	西川 晴 Tel63-2244	12名	年 2,000	写真を通じて会員の親睦融和を。年2回以上展覧会開催。
	香川囲碁同好会	清水 健市	清水 健市 Tel88-1848	58名	会の都度 1,000	2カ月に1回の割で例会。サロン「たまも」で錬磨向上と親睦を。
	園芸クラブ	笠原 千弘	久米 忠夫 Tel81-2233	88名	年 1,500	園芸愛好者の技術向上。講習と観賞、健康と親睦に恰好。
	俳画クラブ	中山 忠彦	中山 忠彦 Tel41-0365	13名	月 1,000	毎月例会。俳画愛好者の技能向上。
徳島	ふるさとを歩く会	久米 実	榎本 幸男 Tel86-7060	117名	年 1,000	郷土の自然と歴史を見学して歩く。健康増進に最適。
	眉秋俳句会	長島 正行	長島 正行 Tel64-2392	17名	年 2,000	句会と吟行を通じて豊かな人生を。
	緑台クラブ	西岡 慶文	若江太三郎 Tel68-6060	28名	年 4,000	囲碁、将棋で充実した毎日を。会員相互の親睦も大切にす。
	健 歩 会	河野 幸雄	河野 幸雄 Tel(08853) 2-1600	128名	年 2,000	お寺参り、名所見学等。歩くことにより、明るい精神と健康な体を。
	眉山会いきいきクラブ	三浦 幸子	三浦 幸子 Tel25-5110	63名	年 1,000	月2回のアート、月1回のウォークを通じて、親睦と健康増進を。
	茶 道 部 なごみ会	福永 宮子	福永 宮子 Tel68-1698	32名	月 1,000	毎月第一、第三火曜日、サロン「びざん」でさわやか点前を。
	かぐや姫	田村 弘子	田村 弘子 Tel22-2577	16名	月 2,500	お人形作りの会。指先を使うのは頭の活性化に最適。毎月第四火曜日。
徳島	ちぎり絵サークル	井上智代子	井上智代子 Tel22-7210	15名	月 1,000	ちぎり絵の会。親睦と余暇の活用にお勧めします。毎月第三水曜日。

(以下次号へ)

(注) 平成7年6月現在。

私は今

◇ 秋山 秋則 (丸亀市)

呼吸器の咽喉鳴りの音はわが命

まだ尽きざりとかすかに思う

こんな病院のICUで、生命ぎりぎりの線をさまよいながら復活して約一年。頂いた余生は無駄にできぬ日々と、合掌しつつ過ごしています。

自分のペースで、土と書に親しみたいと思いつつも、雑用に追われがちです。地水火風のありがたさに気付き、大地から恵まれた、にんにく、蓬等を私の健康管理に常用しております。

◇ 井上 昭二 (大洲市)

退職後一〇年。余生は好きなことをとしたい、在職時代からの趣味を生かしての地元PRに着目。この地を題材とした歌謡(うた)を創り、その名も「ふるさと歌謡祭」と銘打って、毎年発表し、今年で第八回を数える迄になった。

私が作曲した「鵜の鳥哀歌」、「かがり火の女」等の題名がそのことをよく表している。中でも坂本龍馬脱藩ルートをテーマとした「奔れ龍馬」という曲は、クラウン(株)制作で全国盤CDとなり、今後の伸びを期待しているところ。

◇ 今西 香代 (窪川町)

退職したらあれもしようこれもしようと思いつながら早九年の年月が流れました。

昨年体調を崩した反省から、健康に生きたいと少し思っています。

現在、私は高齢者の独り暮らしの方への給食サービスや、健康食の試食会等のボランティア活動に精を出しています。そしてたまには芸能観賞にも出掛けますが、書にいそしむ時間もほしいと思っています。

そんな中で、孫の顔見たさにはるばる出掛けて行ったりと、まだまだ忙しいこの頃です。

皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

◇ 上野 美代子 (観音寺市)

六五才以上の老人と言われ、少々抵抗を感じつつも、元気でボケない生き方をと、在職中に出来なかったお稽古事を始めたかと思ひ、編み物、お花、かな書道と今は市民講座で皮革工芸に没頭しております。

これが又下手の横好きと申しますか、写生し、次に彫(凹凸)を付け、色を塗って又塗って、一つの完成品が出来上がる迄に、何カ月もかかりながら楽しんでいる昨今です。(決して良い品ではありません) どうか皆様もお元気で、ご多幸をお祈りいたします。

◇ 上原 久江 (高松市)

若い頃から体が弱かったので、退職後を有意義に過ごしたく、病院と仲良くなれないよう心掛けました。

健康法の一つは、毎朝、寝床の上でしているタワシマッサージ。足から上へ心臓に向かって擦ってゆきます。最初は痛くて、ソリット撫でていたのですが、今はゴシゴシ、背骨も伸びます。

次は玄米食。これも最初は三〇回噛むと口の中に玄米粒はありませんでした。今は百回噛みます。癖になって、何でも良く噛みます。今後も続きそうです。

◇ 小野 昭一 (高瀬町)

ここ数年、糖尿病など二、三の病気、といっても軽症ですが……をかねて体調はまいちというところです。

したがって、健康法らしいことは何一つしてありませんが、早朝の犬との散歩だけは、自分の健康も兼ねて、年間を通じて、続けております。

また、家庭菜園では、健康野菜のモロヘイヤ、明日葉などを作るほか、盆栽の手入れなどをして楽しんでおります。

◇ 岡田 由雄 (徳島市)

私は退職して九年、在職中に妻がやっていた珠算塾を引き継いで、二人で趣味と実益を兼ねて、自宅でやっています。

一時は一五〇名を超える生徒がいて、日本一、県下一といった名選手もおりにぎやかでしたが、今は生徒も減少してしまい、ぼつぼつのんびりやっている現状です。

後継者も一人は医者になり、一人はまだ現役選手ですが大阪におり、私一代で

終わりそうですが、健康の許す限り頑張ってみようと思っています。

◆ 桑原 啓次 (松山市)

公社を退職して一四年経過。七〇才になりましたが、まだまだ現役で、第二の職場で勤務し、公共機関の役員も務めております。

三八才の時、喉を締めつけられる様な重い病気を経験していますので、ストレスを蓄積せず、偏食をしないように心掛け、適度の運動の一つとして歩くことに努め、健康維持に留意しています。天国へ旅立つまで、精一杯頑張りたいと思っています。

◆ 近藤 富雄 (松山市)

昭和四八年三月に退職。東電通松山支店に再就職し、六年間勤めました。その間に、通勤に不便なため、勤務終了後講習を受けに行き、普通車の免許を取りましたが、時間を取るのに苦労しました。

昭和五七年に、丸亀第三八部隊で服務した戦友から話が出て、四〇年振りに松山で再会。現在は四国四県で順番に会合を持っています。

平成五年一月には胃を悪くして手術。胃全部を取り、今も通院しています。

◆ 栄枝 英夫 (高知市)

早朝ランニングを始めて一六年。最近妻と各地のイベントに参加して、健康を保持しています。

平成元年、退職と同時に各種農機具を購入。自力で培養土を作り、野菜には自然農法を採用。完全無肥料、無消毒を守って、只今、リンゴ、ナシ、サクランボ、椎茸を育成中です。

また、忙中閑ありで、年に二、三回は国内旅行を、そして雨の日はワープロに挑戦等々で、皆様とも疎遠になりがち。送られて来る会報、情報が楽しみ。毎日元気に頑張っています。

◆ 塩井 六郎 (野市町)

会員の皆様、お変わりございませんか。昭和六三年四月、退職と同時にテルウェル高知営業所へ再就職させて頂き、昨年五月末(六年間)で卒業しました。

卒業後は、生まれ故郷にリターンして、少しばかりの畑を耕作しながら、四季折々の野菜作りに励んでいます。

丁度今は新緑の時期でもあり、種々の野菜を収穫しては隣近所等に配り、皆様から喜んでもらっています。

今後も健康に留意し、楽しい余生を過ごすこととしています。

◆ 敷村 サガノ (松山市)

昭和六一年三月退職。当年六五才です。六五才とは、もはや献血も駄目。老人手帳、貯金のマル優etc……。また一つ人生の区切り。この先は、第三の人生の気分です。

私は、お陰様で元気が取り柄。毎日を楽しみながら、ボケ防止のスケジュール

(民謡、三味線、編み物、ヨガ、体操等々)をこなし、国内、外旅行等退屈する暇なし。といったところです。

唯一の願いは、ポックリさんにお頼みするとして、それまでは「我が人生に悔いなし」でいきたいと思っています。

◆ 杉本 秀治 (安芸市)

平成二年に退職し、三年六月からNTT安芸支店の看視員をしています。

在職中の健康診断時に出腹の相談で歩くことを勧められ、歩行歴一年目です。お蔭様で大病もせず、第二の職場で頑張っています。

現在は、天気の良い日に二日歩いて一日休むサイクルで実行中で、瀬戸大橋と関西国際空港連絡橋の開通前のウォークには妻と参加しました。明石大橋が次の目標になっています。

健康は金では買えないが、造ることは可能と実感しています。どうか皆様もお元気で。

◆ 高橋 武彦 (松山市)

会報を見ながら、皆様方の近況を知ることを楽しみにしています。

早いもので、第二の職場で障害者の人々との交流を深めながら一三年の月日が経ち、老人保険法のキップを受ける年となりました。

幸い、若い頃の暴飲にもかかわらず、大病もなく頑張っています。今後も健康に気を付けて、残された人生を楽しく過

ごしたいと思っています。
皆様もお元気で……。

◇ 武井 宗彦 (松山市)

昭和六〇年三月末をもって電電民営化と同時に退職。その後、テルウェルに再就職。七年数カ月勤務の後、毎日、万歩計を腰に天氣の良い日はブラブラ歩くことを日課とした。

そのうちに何か物足りなさを痛感。日々プラスすることはないかと考え、無趣味な今までの自分が悔やまれたが、勇気を出してパステル画教室の門を叩き、束の間に過ぎ行く自然の印象、静物等の複雑さを、下手くそながら追究しているのが近況です。皆さんお元気でね。

◇ 多田 和己 (高松市)

退職して早九年を迎える。三途の川への一里塚というが、実感はまだわいて来ない。楽しみは毎月の三水会。先輩、同僚と大酒を食らい、昔話の繰り返しに時が経つのを忘れている。

六月から一二月までは波止釣り、酒の肴を残し近所へ分配するが、期待大。生来の凝り性も手伝ってか腕前は上の部。オフには毎日五時の早歩き。週二回は約四〇分のサイクリング。帰りのビールが堪えられない。これでもいいのかと自問自答している今日この頃であります。

◇ 地行 祐助 (徳島市)

早いもので、公社を退職して一五年。

その間、第二の人生として電電会館、共済会で七年余りお世話になりました。

現在は第三の人生。平成元年に人生八〇年時代の生き甲斐対策の一環として、残された人生を有意義に過ごすために、ボランティアグループを結成し、会員三八名で徳島市内の道路、公園、河川等の清掃奉仕や老人家庭の訪問実施など、ささやかではありますが、ボランティア活動に汗を流しております。

◇ 友澤 良子 (松山市)

退職してから早一七年になります。在職中に、近所の方の縁談のお世話をしたのがきっかけとなって、退職後は、知り合いの方の縁談のお世話をしております。

また、お友達に煎茶を習っております。私にとって人とお話しすることは、最高のストレス解消法。在職中と違った時間を大切にし、生きていきたいと思っております。

◇ 長野 武 (松山市)

退職して一三年が過ぎました。平成元年に胃と胆石の手術を同時にやりましたが、経過は良好で、現在は元気で過ごしております。

私は健康を維持するため、午前中はゲートボール、午後は将棋を楽しんでいます。将棋は、愛媛電電OB将棋クラブの事務局をやらせて貰っています。また、老人クラブの会員になって、町

内の公園の清掃、誕生会、老人安全講習会、旅行等に進んで参加していますが、同年退職者六名との月一回の飲み会や、OB大学への出席も楽しみとなっています。

◇ 西岡 正一 (満濃町)

退職後一時釣りに凝って、毎日へら鮎釣りに一年間、雨の日も雪の日も竿を持ってダム通い。また、船を買って免許を取り、海釣りもしましたが、体調を急に悪くして血圧が高くなり、二四〇となって入院の繰り返しでした。

今では、大分血圧の方も落ちつきました。通院中ではありますが、その後、池坊生花の教授の免許を取り、ボケ防止のため、近所の主婦や友達の奥さん等一〇名位を集めて、毎週火曜日に教えています。コサージュ、ブーケ、ブートニア等も教えていますので、皆さんから感謝されていきます。

◇ 羽藤 勝 (今治市)

肩書がとれて演歌の星が墜ちた。在職時、カラオケで課長、課長とおだてられた時代が忘れられず、夜は高校定時制に通学(実は学校警備員)しながら、週一回カラオケ教室に通っています。

この程、日頃の成果を試さんと熟年者大会に出場。優秀歌唱賞を受賞し喜んでいたところ、出場者全員にくれた賞であることが分かりガッカリ。この次は、誰ばりにくれない権威ある

賞を目指し、益々ハッスルしています。

◆ 板東 秀一 (姫路市)

退職して既に二三年余の歳月が過ぎた。その間、多くの友達が幾人この世を去って行ったことであろう。

生まれ育った古里を離れて、今この姫路の一隅に住むが、年老いて古里を離れるということは、この上なく寂しいものである。

幸い体は別段に異常もなく、毎朝の散歩と一日に四、五枚の原稿用紙に字を埋めるのが日課であるが、もしこの身に残りの歳月を与えられるとすれば、この新しい庭に、古里に残したあの全国の県の本を再び植えたいものである。

◆ 丸野 喜代子 (善通寺市)

私は、平成五年四月からN.T.T.パステルでパート勤務をさせて頂いています。心身共に、以前と比べて確実にダウンしています。しかし、だからこそ各駅停車でゆっくりゆっくりとした歩みで、周りの方達と心からの出会いを楽しみ、また、若い頃には通り過ぎてしまったような事柄にも心惹かれる毎日を、細やかに楽しんでいるこの頃です。

穏やかに、自然体で年を重ねてゆけたらと願っています。

皆様のご健康をお祈りしています。

◆ 三井 昭 (大内町)

退職してもう一年になりますが、そ

の後、皆さんお元気で過ごしていますか。

私も二、三の微恙を持っていますが大したことはありません。近頃は年のせいか出無精になり、家居の生活が多くなりました。

それでテレビの中国語会話を受講したり、俳句や川柳の作句をしたり、保健の面では居合の練習等をして、終日の家居にも無聊を感じることなく、充実した日々を過ごすように心掛けています。皆さんもお元気で過ごして下さい。

◆ 村上 栄 (伯方町)

先祖よりの百姓を減反して、畑三反程を作っております。蜜柑、野菜等ですが、肥料と農薬代に消えて、儲けはわずかです。運動がてらと思つて頑張っております。

天気の良い日は、舟で釣りにも行きます。べら、めばら、かさど、たこ等です。これも環境のせいですが、乱獲が原因です。年々釣果は少なくなりました。

退職して早くも一〇年になりますが、お蔭で健康で、晩酌を楽しみにしているこの頃です。皆様お元気で。

◆ 森田 栄子 (高知市)

この度は、私の消息をお尋ね下さいまして有り難うございます。退職致しまして早一〇年の月日が経ちました。

お蔭様にて健康で、小学生になった孫達のエネルギーに負けまいと張り合つて暮らしています。

そのうちに孫やらいもお役御免なつて、自分だけの時間が沢山に持てるようになった時は、日がな一日、読書に打ち込みたいと思っています。

皆様もどうかお元気で暮らしなれますように、お祈り致しております。

◆ 薬師神 文子 (宇和島市)

昭和五八年に五〇才で退職し、二、三年をぼんやりと過ごしました。

続けられる運動と、頭を使うことをと試行錯誤の末、水泳、コーラス、書道、それに月に一、二回、一〇キ程度ウォーキングでリズムを作っております。

頭を使うことは、温めているものはあるのですが、夢で終わりそうな気配です。戦後五〇年、これで終わっていいのかなあとの思いもあるのですが、目下のところ、今の生活に安住しております。

◆ 藤本 迪雄 (松山市)

スミソニアに男の夢を果たす!

四月下旬、機会を得てニューヨークへ旅をした。限られた日程なので、美術館と博物館を中心に見て回ったが、中でも圧巻はワシントンの国立航空宇宙博物館。飛行機マニアの長年の夢が凝縮したこの博物館に半日かけたが、三〇〇機に余る歴史上の名機に接し、オーバーでなく体の震えを感じた次第。財力と体力を蓄えて、再度、興奮を抑えて一機づつ見るのが次の夢です。

健康のページ

長寿のための健康管理

N T T 愛媛健康管理所長

宮川 直子



現在、世界一の長寿国日本も、大正時代には、平均寿命は男性で四二・〇六才、女性では四三・二〇才でした。

いまや男性で七六・二五才、女性では八二・五一才にまで伸び、当時の二倍になりつつあります。

そうなりますと、電友会の皆様にも、是非平均寿命以上に長生きしていただきたいと思えます。また、ただ長寿であるだけで寝たきりになったのでは困りますので、毎日元気に質の高い人生を送っていただくため、日頃の健康管理には、どんな点に注意すれば良いかお話しさせていただきます。

まず、長生きをするための基礎知識として、日本人の死因について知っていただきたいと思えます。

昭和五十六年以降、死因順位の第一位は悪性新生物（癌）で、最近では全死因の二七％にも及んでいます。第二位は心疾患で、これも癌同様、急増し、二〇％を占めます。第三位は脳血管疾患で、戦後減少傾向にあります。一三％を占めます。これらは、いずれも成人病で、これ

らの三疾患でなんと全死因の六〇％以上を占め、三大死因あるいは三大成人病と呼ばれるようになりました。

ですから、長生きをするためには、これらの成人病にならないことがポイントになります。

しかし、最終的に死因となるのは、これら三大成人病、でもその基盤になるのは、糖尿病、肥満、高脂血症、高血圧などの日頃良く耳にする成人病で、その延長線上に三大死因があると考えて下さい。このように、成人病とは単一の疾患ではなく、中年から発病してくる色々な病気の総称で、いくつの特徴があります。まず第一に、初期には無症状で、自覚症状が出る頃には、かなり病状が進行していることです。

第二に、生活スタイルの改善で予防できる習慣病であることです。

そこで、成人病をただ恐れるのではなく、これらの特徴を良く理解して、まず成人病に罹患しないような生活習慣を身につけることが大切です。また、もし罹患しても、健康診断等を上手に利用して、自覚症状の出現する前に、早期に発見し、悪化させないよう上手に成人病と付き合っていくことが大切です。

このように述べますと、皆さんの中には、癌は生活習慣などでは予防できないと思っている方が、沢山おられるのではないかと思います。

しかし、癌といっても、ある程度は生活習慣の改善で予防できる事が判ってきました。しかも特殊な予防法ではなく、他の成人病にもつながるちょっとした生

活習慣の改善で予防できるのです。

そこで、国立癌センターが提唱する癌予防一二カ条を基本にして作成した、成人病予防法一五カ条をご紹介します。

- 一 バランスのとれた栄養をとる。
- 二 毎日、変化のある食生活をとる。
- 三 食べ過ぎを避け、脂肪は控えめに。
- 四 お酒はほどほどに。
- 五 禁煙。
- 六 適量のビタミンと繊維質をとる。
- 七 塩辛いものはひかえめに、熱いものはさましてから。
- 八 焦げたものは食べない。
- 九 かびのはえたものは食べない。
- 一〇 日光に当たり過ぎない。
- 一一 適度にスポーツをする。
- 一二 身体を清潔に。
- 一三 疲労やストレスは早めに解消する。
- 一四 身体に何か異常を感じたら早めに受診する。
- 一五 定期的に健康診断や人間ドックを受ける。

最後に、健康診断やドックは受けることも大事ですが、それ以上に、受検後の対応が大切です。精密検査が必要と言われたら、恐れずに早めに検査を受け、治療が必要と言われたら、早めに治療を受けて下さい。また、全く異常がなかったからといって過信は禁物です。年齢に見合った無理のない生活を送りましょう。そして、健康診断や人間ドックの結果は大切に保管し、医療機関を受診する際には持参しましょう。



サークルだより

NTTOBえひめ歩こう会

中屋 廣(松山市)

『歩くことにより、健康な身体を保持するとともに、語らいの機会をつくり、会員相互の親睦をはかる』目的で、昭和五五年一月五日に発足し、今年で一五年の歴史ができました。

いまでは、代表幹事流徳太郎さんをはじめ総勢一二〇名を超える大世帯となり年一回の総会では、会場となるNTTPラザの大広間が一杯になるほどの盛況ぶりです。

年間の行事計画としては、「初詣・総会」、「花見遊歩」、「一泊二日の小旅行」(二回)、「日帰りの散策」(二回)計六回ですが、昨年の実施状況をご紹介しますと次の通りです。

一、新春初詣・総会

県民館前に集合し、東雲神社・護国神社を参拝したあとNTTPラザで「総会・懇親会」を行った。

二、花見遊歩

県緑化センター、花木センターを遊歩し、お花見をした。

三、国東半島めぐり(一泊二日)

大分県・国東半島の仏教遺跡めぐりをした。

四、カルスト台地散策

愛媛・高知両県に跨がる天狗高原と大野ヶ原を散策した。

五、寒霞溪遊歩(一泊二日)

紅葉の寒霞溪を探勝した。

このほか、コスモスの咲くころに伊予三島・翠波峰散策を計画しましたが、富郷ダム工事に伴う道路事情のため中止しました。

今年もすでに「初詣・総会」、「花見遊歩(肘川・丸山公園)」、「宇佐八幡宮・青の洞門・杖立温泉・やまなみハイウエー(一泊二日)の小旅行」を実施しており、いまは今秋の具体的行事計画について、幹事一〇名がワイワイガヤガヤ英知?を出し合っています。



護国神社(平成7年1月16日)

平成七年度

春季軟式庭球大会開催

NTTOB軟式庭球クラブ

去る五月二〇日(土)午前九時、久しぶりに満々と水を湛えた濠、鮮やかな新緑という本来の姿に帰った、ここ堀之内の市営コートにおいて、恒例の春季軟庭大会を開催しました。

「走り梅雨」といわれる天候不順な季節にもかかわらず、幸い、好天に恵まれ(少々風はありましたが)、和気あいあいのうちに、終始熱戦を展開、正午過ぎ、無事全日程を終えることが出来ました。

とくに今回は参加者数の関係上、六ペアによる総当たり戦としたこともあって、充分テニスを堪能でき、疲れの中にも、全員「これで満足」といった感じでした。なお、当クラブ会員で、一般軟庭界でも輝かしい実績を残された溝田実先輩が、昨年一月下旬逝去されました。

本大会の開会に先立ち、黙禱を捧げ、故人のご冥福をお祈りするとともに、会員一同、今後ともいっそうの精進を誓い合ったことでした。

(玉木 記)

サークルからの原稿募集

各サークルからのお便りをお待ちしています。写真を添えて事務局までお送り下さい。次号の発行は一〇月になります。

お知らせ

関西からの義援金に対する礼状

去る三月一七日、六車本部長に対して、電友会関西地方本部の荒木本部長から、概略次のような礼状を頂いております。この度の阪神・淡路大震災により被害を蒙りました私たち電友会関西に対しまして、種々のご配慮を煩わし、また格別のご高配を頂き誠に有り難うございました。

ご高配を頂きました貴地方本部よりの義援金を、過日、本部からご送金下さいまして拝受いたしました。心からお礼を申し上げます。

当面、人身被災者並びに家屋全焼・全壊被災者を対象に、見舞金として早急に贈呈させて頂きます。ご了承のほど宜しくお願い申し上げます。

地震勃発当初、神戸を中心とする被災地域は、まさに崩壊したといっても言い過ぎでない有様でありましたが、今日では、献身的な支援を全国から頂いたお陰で、地域の再興に向けてライフ・ラインの復旧、被災ビル・家屋の取り壊し、撤去が進められ、徐々にではありますが活力をもどしていきつつあるように見られます。

私たち電友会関西の会員にも、残念なことですが多くの被災者が出ました。地震発生後直ちに会員の安否確認にかかりましたが、中々思うようには捗らず、最

終的には支部役員が被災現地を訪ねる努力もしながら、被災地の会員の殆どに確認がとれるまでには長い日時を要し、漸く三月上旬に大勢が把握出来たものです。三月一五日現在の被災状況は、次の通りであります。

一 人身被災者

死亡 五名（内配偶者三名）
重傷 六名（同右 三名）
中傷 九名（同右 一名）
合計二〇名（内配偶者七名）

二 家屋被災者

全焼 七件（七名）
全壊 一一八件（一一九名）
半壊 二五二件（二六一名）
合計 三七七件（三八七名）

私たち関西の被災者のために、全国の電友会の仲間から浄意をもってご支援頂きましたことは、心強く、なにも変えがたい友情として感謝申し上げる次第です。

ご支援頂きましたことを広く会員にお知らせしますとともに、これが会員の結束と電友会関西の組織強化につながるよう努力致しますことをご報告して御礼ご挨拶と致します。

お世話になりました貴地方本部の役員の方々と並びに会員の皆様にお礼の意のあるところをお伝え願えば、幸甚に存じます。

会員名簿の発行について

会員名簿は、今年も一〇月に発行します。つきましては、掲載内容に誤り等が

ございましたら、お手数をおかけしますが、早めに各県支部の事務局までお申し出下さいますようお願い致します。

第四回電友会

四国地方本部総会を開催

去る四月二五日、NTTプラザ松山に於いて、電友会四国地方本部の第二十四回総会を開催しました。

当日は、各県支部からの代議員五〇名のほかお客様として吉岡NTT四国支社長、青木共済会四国支部長、名越四国友愛会長など顧問五名の方が出席されました。また、電友会本部からは新会長山内正彌氏が臨席されました。

会議は、物故会員（六九名）に対する黙禱に始まり、六車本部長の挨拶の後、来賓挨拶を吉岡四国支社長、青木支部長から頂き、つづいて山内電友会会長からは、四国地方本部総会に対するお祝いと、阪神大震災で被災した方への義援金拠出に対する謝意が述べられ、共済年金制度の安定化を図るために必要な諸活動の継続、電気通信、NTTの順調な発展を願うての惜しみない協力、電友会組織の発展、健全な活動の推進等についてのお話しを伺って議事に入りました。

議事は、議長の長谷川茂氏によって進められ、西本副本部長による平成六年度事業報告、加藤理事による同収支決算報告、木内会計監事による同会計監査報告があつて、平成六年度収支計算書（別表）が承認されました。

なお、続いて承認された本年度の事業

(別表)

平成6年度収支計算書

一般会計

(単位：円)

収 入 の 部		
科 目	金 額	記 事
前期繰越金	57,248	
会費等収入	905,750	支部より
分担金収入	1,286,290	総会費、会報費、 名簿費の一部
配付金収入	4,701,120	本部より
総会(懇親会)収入	70,000	祝い金
広告収入	963,867	27社
利息収入	254	
その他の収入	1,224,220	調査請負、 傷害保険協力費等
積立金受入	130,000	特別基金より繰入
合 計	9,338,749	

支 出 の 部		
科 目	金 額	記 事
事業費	2,454,125	会報費、名簿費、 米寿祝い金
会議費	1,696,486	総会費、本部理事会、評 議員会、事務局長会議、 地方理事會、編集委員 会等
事務費	3,842,342	給付、通勤費、用品 費、通信費、賃借料等
会費等支出	864,000	支部へ
その他の支出	463,398	傷害保険通信費等
支 出 計	9,320,351	
次期繰越金	18,398	
合 計	9,338,749	

◎特別基金の残高は、1,055,732円です。

計画は概ね次の通りです。

▽生活の基盤である共済年金受給者の処遇と税制の改善に関する諸活動については、継続して実施する。

▽NTTとの連携を一層密にし、会員による積極的な協力体制を、次により推進する。

- ・NTTの支社、支店及び営業所との連絡体制を強化する。特に本年度は、NTT組織の改正に対応した体制に整える。
- ・NTTのシェア拡大に協力するため、NTT商品の販売、取次ぎ等に全会員が取り組む。
- ・会員の地域における活動状況を調査し、NTTの支店及び営業所との連携強化に活用する。
- ・会報、講演会等を通してNTTに関する情報等の周知に努める。

▽地域において、社会福祉、環境美化、



六車本部長挨拶

青少年の育成等の奉仕活動に貢献している会員を、側面的に支援するとともに、表彰についても配慮する。

▽会組織のPRと、未加入者への勧奨に努め、組織率(現在約六〇%)の拡大を図る。

▽会員の福祉の向上を図るため、電気通信共済会が行う福祉活動については、積極的に協力する。

▽会員相互のコミュニケーションの場となる会報については、編集委員会を中心に、引き続き内容の充実・多彩化に努める。

年金情報

・五月下旬に、NTT年金・医療保健セクタから物価スライド分として、〇・七%(昨年は一・三%)の年金額改定通知書が届いていると思います。(これが本年度のベア分です)

・昨年二月から政府が設置している「公的年金制度の一元化に関する懇談会」では、共済年金に関する制度改革を進めており、本年秋には結論を出すといった話もある。一元化等の問題についても国の動きに注目して行きたいものです。

平成七年春の叙勲受章者

平成七年春の叙勲において、多年にわたり電気通信事業に尽力された功績が認められ、土居忠治郎様(野村町)が、勲七等青色桐葉章を受章されました。

電気通信協会賞の受賞者

去る五月一八日、永年にわたる電気通信事業並びに電信電話建設事業の振興に寄与された功績により、社団法人電気通信協会の平山会長から、曾我部龍夫様(松山市)に第三六回電気通信協会賞が贈られました。

敬 弔

次の方々が逝去されました。謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り致します。

氏 名	死亡年月日	享年	所 属
桑原市郎様	7・1・20	83	御 庄
相原貞雄様	7・1・27	70	松 山
秦 好廣様	7・4・4	66	新居 浜
菅田忠義様	7・4・4	81	高 松
山田千代子様	7・4・5	82	徳 島
新上末行様	7・4・11	74	松 山
野口定雄様	7・4・18	67	松 山
剣谷忠一様	7・4・19	87	高 松
徳丸龍雄様	7・5・12	67	松 山
池田清繁様	7・5・14	80	新居 浜
山中和久様	7・6・21	65	高 知

テルウェル福祉センターでは、次の番号により、訃報等をお知らせしております。

〇一二〇—四七一—二九四一

余 栄



次の方々は生前のご功績により、死亡の日をもって叙位叙勲の栄に浴されました。

故 大谷 茂春様 正七位勲五等瑞宝章
故 池田喜代美様 正七位勲六等瑞宝章
故 新上 末行様 正七位勲六等瑞宝章
故 劔谷 忠一様 正七位勲六等瑞宝章

俳 句

投稿俳句（香川）

メモの手をいそぎ帽子へ青嵐
水足りてこそ新緑はすむ声

赤井 唯好

山の湯の藤棚ぐる宿浴衣
朝露に光る牡丹に風渡る

谷條 昭平

誘わるごと春昼の書肆覗く
女客ばかりローカル線うらら

土居松太郎

葉桜や老いの気ままに歩を合わせ
車椅子の目線に大きな花菖蒲

中山 忠彦

おもちゃいる孫の手を引き夏の市
梅雨時の健康ウオークは合羽着て

鹿庭 英世

川 柳

どの虫も殺せぬ母の蠅たたき
朝顔に私の彩をとり戻す

森安 文子

真似だけでいいのと急ぐ嫁支度
金魚携げて一足先に赴任する

佐々木 光



表紙の言葉

胡瓜

莊野 丹秀（内海町）

初夏のもぎたての胡瓜の味は、心の古里の味がする。朝食の味噌汁と胡瓜は、今日一日の幸いを感じさせる。

編集後記

会員の皆様にはお変わりございませんか。松山ではこのところの雨で、石手川ダムもやっと満タンです。

水が貴重な資源であることを思い知らされた一年でしたが、雨が少なくてもなくとか育ったサツマイモは、少し小振りながら甘味が多くて美味かったです。

二畝ばかりの菜園に、またそのイモを植える時季になり、皆様同様、月日の経つのは本当に早いと思ひながら、オウムではありませんので、鋤を手を解脱した様な気分浸っています。（愛原）

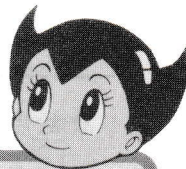
原稿募集

一 近況短信（二百字程度）
二 短歌、俳句、川柳
三 サークルの活動状況等（写真可）
投稿は八月末日です。会員多数からの投稿をお待ちしています。

四 国電友会会報 第九一号
平成七年七月一日
編集発行 電友会 四国地方本部
松山市一番町四ノ三
N T T 四国支社内
電話 〇六三三—三三三三
四国電話印刷株式会社

印 刷

四国電話印刷株式会社



選んだ市外局番への通話が
最大15%割引。

家族へ、友だちへ。よくかける市外局番をお選びください。「テレ
チョイス」は、月々、定額料のお支払いで、お選びになった市外局
番への市外通話料金が割引になるサービスです。2つのサービ
スプランからお選びいただけます。

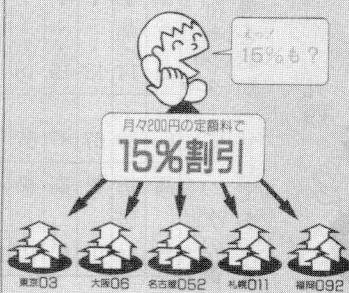
NTTの市外局番選択割引サービス

テレチョイス

選んだ市外局番への通話が一日中割引

テレチョイス15

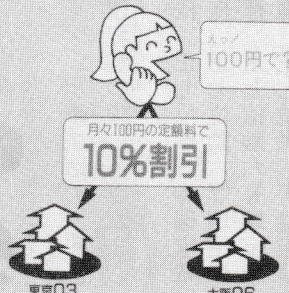
月々200円の定額料のお支払いで、
お客さまが選ばれた5つの市外局番
への市外通話料金が15%割引。



★お選びになった5つの市外局番への市外通話料金が
1,330円を超える場合に、通常の通話料よりおトク。

テレチョイス10

月々100円の定額料のお支払いで、
お客さまが選ばれた2つの市外局番
への市外通話料金が10%割引。



★お選びになった2つの市外局番への市外通話料金が
1,000円を超える場合に、通常の通話料よりおトク。

●お申し込み・お問い合わせは、

局番なしの116番または、お近くのNTT支店・営業所へどうぞ。

マイカーの便利さだけを自分のものに!! リースDeマイカー

すでに700名もの方々にご利用いただいております。

・社員・OBの方

連帯保証人が不要になりました。

・ご家族（2親等まで）の方

ご本人並の条件になりました。

・その他の方

条件付で利用できます。

リースにしたら、
暮らしが広がった。

NTTオートリースが
新しいカーライフをお届けします。

お問い合わせは

NTTオートリース(株)四国支店

〒790 松山市千舟町4-5-4

住友生命千舟町ビル7F

TEL (0899) 21-5005

FAX (0899) 32-5011